



住民意向調査速報版（大熊町）の公表について

大熊町の住民を対象とした第 2 回目の住民意向調査結果を取りまとめました。

1 調査結果のポイント

災害公営住宅のニーズ把握を目的に記名式で実施。

- (1) 災害公営住宅の入居意向
 - 入居意向あり 24.7%
 - 判断できない 37.2%
 - 入居意向なし 36.6%
- (2) 希望する居住地（第 1 希望）
 - 1 位 いわき市（66.2%）
 - 2 位 郡山市（12.2%）
 - 3 位 会津若松市（9.2%）
- (3) 入居に当たり重視すること（複数回答）
 - 1 位 「生活利便性の高さ」（83.2%）
 - 2 位 「希望する市町村であること」（58.0%）
 - 3 位 「住宅の面積が広いこと」（48.9%）
- (4) 入居に当たり必要な機能（複数回答）
 - 1 位 「医療施設」（89.9%）
 - 2 位 「商店」（80.1%）
 - 3 位 「介護・福祉施設」（45.7%）

2 調査概要

- (1) 調査主体：大熊町、福島県、復興庁
- (2) 調査対象：全世帯主（5,246 世帯）
- (3) 実施期間：平成 25 年 1 月 10 日～1 月 24 日
- (4) 回答者数：3,445 人（回収率 65.7%）

本件連絡先：
（原子力災害復興班）担当：伊藤、中島
電話：03-5545-7416(直通)